

| | | |
|----|---|------------------------|
| 29 | 日 | 休校 |
| 30 | 月 | 振替休日休校 |
| 1 | 火 | 休校 |
| 2 | 水 | 休校 |
| 3 | 木 | 祝日休校 |
| 4 | 金 | 祝日休校 |
| 5 | 土 | 祝日休校 |
| 6 | 日 | 休校 |
| 7 | 月 | 第5週5月 |
| 8 | 火 | |
| 9 | 水 | |
| 10 | 木 | |
| 11 | 金 | |
| 12 | 土 | |
| 13 | 日 | 休校 |
| 14 | 月 | 第6週5月 |
| 15 | 火 | |
| 16 | 水 | |
| 17 | 木 | |
| 18 | 金 | |
| 19 | 土 | |
| 20 | 日 | 休校 |
| 21 | 月 | 第7週5月 |
| 22 | 火 | |
| 23 | 水 | |
| 24 | 木 | |
| 25 | 金 | |
| 26 | 土 | 定期考査対策補習(東陽・多津美中) 茶屋町校 |
| 27 | 日 | 休校 |
| 28 | 月 | 第8週5月 新学年面談 |
| 29 | 火 | 中間考査(東陽) |
| 30 | 水 | 中間考査(東陽・多津美) |
| 31 | 木 | 中間考査(多津美) |
| 1 | 金 | |
| 2 | 土 | |
| 3 | 日 | 休校 |



新学年がスタートしました。

すでに3月下旬に新中3生の高校入試受験日が発表されました。一般入試は3月7日(木)8日(金)、特別入試選抜は2月13日(水)、14日(木)でのゴール設定です。中3受験生はこの1年が始まります。(公立中高一貫校1月12日(土))
行きたい高校を目指していきましょう。

さて、今は春、真っ只中ですが、これから夏に向けて学校授業や部活、習い事が本格化し、忙しい日々になってくると思います。思うように家で勉強をする時間が取れず、ストレスがたまっていく生徒さんもあるかもしれません。そんな時でも忙しさから逃げずに、今できること、目の前のことをきっちりやるのが重要です。まずは中3の勉強法について確認していきましょう。

一番、難しいところは5科目をバランス良く勉強することでしょうか。中1生から続けている部活動も夏前には引退しほとんどの生徒さんが7月位から受験を意識した勉強をすることになります。教科書の初めからやろう・・・なんていう勉強法は絶対にしないでください。まずは、**勉強する前に自分自身の弱い点を確認し自己分析です。**それが4月7日の岡山県公開模試でした。中3生の数学は中1と中2が1階部分。中3は2階になり、英語は中1が1階、中2は2階。中3は3階です。勉強を始める上で英語や数学は中2の単元が不十分だと本当にしんどくなってきます。1学期中に要チェックです。では実力科目別。

数学・・・塾のテキスト(フォレスタやスマートワーク)で基本問題を何度も繰り返し解くことです。1次方程式・連立方程式・等式の変形・比例・反比例・一次関数の立式・利用。中3では乗法公式を使った式の展開や因数分解・平方根・2次方程式まで基礎を広く、広くやりましょう。応用問題は2学期以降からでも十分です。

英語・・・覚える文法などが少ないので確実に勉強すれば上がります。文法の構造を理解するより、実際に問題を解いて英語のルールを整理していくこと。とくに副詞と接続詞。単語も1日1個と継続して覚えていくことです。

国語・・・配点が高いのは読解です。受験国語の読解は解き方がありません。必ず問題を解いた後は、模範解答で確認し本文をチエツクすること。繰り返し書かれているキーワードがあるはず。

理科・・・単元ごとに勉強法が違いますのでじっくり取り組みましょう。暗記部分は理屈をまず理解する。計算や実験などは理解をしていないと得点には結びつきません。学びノートなどを利用し、まとめていくことです。

社会・・・範囲を広く学習するので得点がとれるまでには時間がかかります。時代の流れや因果関係を理解し、理科と同様に学びノートにまとめて自分なりに要点や注意点を分かり易く整理、書き留めていき、まずは整理することです。理科同様に問題を解く前の準備が必要です。

～ の勉強を日々曜日ごとに自分なりに計画をして30分でもいいので継続してやり続けることです。それがルーティンです。ルーティンをきちんとこなすことが大切です。目の前の『面倒くさい。』から逃げないことです。目標を見据えて少しずつやっていきましょう。

最後にこれから中3受験生は部活だけでなく、体育祭や修学旅行などの行事も重なります。時間を上手に使って、ぜひ後悔のないように頑張ってください。3年生の学校の成績は、公立入試の内申点になるだけでなく、私立入試では出願の基準になります。ここでしっかりやっておかないと、受験したくても基準に達していないなんて事になってしまいます。“今この瞬間”を大事にして下さい。

新学年面談(中学生岡山県公開模試受講生)のご案内

春期講習の一環として4月6,7日に中学生の生徒さんに第1回岡山県公開模試を弊塾で受験していただきました。今回はその生徒さんを対象に(中学受験適性模試受検者含む)5月28日(月)から面談を実施する予定です。そして、その場で模試の答案を返却し結果みて今後の学習計画を提案します。対象生徒さんには別途、面談申し込み書を郵送します。なお、4月21日(土)に弊塾にて受検された中学受験適性模試の小6生も対象とします。

4月29日(日)から1週間は休校となります。

ゴールデンウィークは休校となります。通常授業のカリキュラムは予定していませんので振替はありません。5月第1週授業は7日からとなります。

算数検定は6月23日(土)、語彙・読解力検定6月16日(土)です。

小学生を対象に算数検定を今年も行います。締め切りは5月19日(土)です。少しでも学習の目標にという観点で小学生の算数検定は弊塾負担の無料に対応します。ぜひご参加下さい。また、前回お伝えした語彙・読解力検定の締め切りも迫ってきています。締め切りは5月16日(水)です。中学生にお勧めです。近年の高校入試は『読ませる問題』が増えています。岡山県公立高校入試は10年前の数学などの文章問題(関数)は1,281文字でした。それが一昨年は3,120文字と格段に増えています(能開センター岡山本部資料より)。現に生徒さんから解法以前に『問題の意味がわからん。』と言って宿題の解答欄が空白だったり、テキストを前にしてじっとしたりしている生徒さんを見かけます。問題のレベルは普通であるにもかかわらず、文字数に気後れしている生徒さんもいるのではないのでしょうか。

中間テスト英数対策補習、5月26日(土)は東陽、多津美中です。

中学生の1学期は、行事が目白押しです。行事が多すぎて学校の先生も大変だと思います。授業もなかなか進みません。身体測定、自己診断テスト、県の学力調査テスト、家庭訪問、広島研修(中2)、開谷学校研修(中1)修学旅行(中3)体育祭など連休を挟んで5月まで目白押しで準備も含めると学校も相当な作業量です。そんななか倉敷学区では最初の主要5教科の定期テストがあります。(中高一貫校は除く)学期の間にあるので中間考査とも呼ばれます。岡山県の高校入試には下記のように調査書(内申点・評定点)の評価がほぼ半分を占めます。高校入試を有利にむかえるためにも定期考査は高校入試と同じ重みがあります。対象の生徒さんには別途お知らせします。補習ですので無料です。是非、参加して下さい。

2016年度より内申点の換算が変更されています。

岡山県の高校入試は相関表(岡山県教育委員会高校教育課・岡山県立高等学校入学者選抜実施要項ホームページ参照)をもとに、調査書の評定と学力検査の結果で合否が決まります。調査書の評定には定期考査・提出物・学校生活における積極性の3点で評価され、2016年度より各科目の配点に変更されています。今までは中3生だけでしたが、2016年度より、従来の中3生の副教科(美術・音楽・保健体育・技術家庭の4教科)の20点を3倍したものと(60点)、主要5教科の5段階評定25点を2倍したものと(50点)の計110点に中1生、中2生の9教科の5段階評定の合計点90点(90点満点、9教科×5×2年)が足され、200点満点で評価されるようになっています。よって、中1生、中2生の評定も中3重視とはいえ、重要です。(左表は能開センター岡山本部山陽新聞リビングより)

◆2015年度入試まで

■評定換算点(内申点)算出方法

第3学年[英/数/国/理/社]の合計(5段階)×2
第3学年[音/美/保/技家]の合計(5段階)×3

評定換算点
110点

◆2016年度入試より

■評定換算点(内申点)算出方法

第3学年[英/数/国/理/社]の合計(5段階)×2
第3学年[音/美/保/技家]の合計(5段階)×3
第1学年9教科の合計(5段階)
第2学年9教科の合計(5段階)

評定換算点
200点